FinTechと貨幣の将来像

2016年11月18日

株式会社インフキュリオン・グループ 代表取締役 丸山 弘毅

自己紹介



1999年 株式会社ジェーシービー入社

- ・ビッグデータ (リスク分析・マーケティング)
- ・事業開発・M&A

2006年 株式会社インフキュリオン・グループ 創業 2015年 一般社団法人 FinTech協会設立 代表理事に就任

ជ infcurion group

Consulting

株式会社インフキュリオン





決済事業コンサルティング

Solution

株式会社リンク・プロセシンダ





スマホ決済

Solution

株式会社ネストエッグ

Nest Egg



自動貯金アプリ

Survey / Publishing

株式会社カードウェーブ





決済業界調查・出版

Copyright©2016Infcurion ,Inc.All Rights Reserved.

FinTech協会 会員



FinTechベンチャー60社、日本を代表する企業約110社参加





FinTechの意義



FinTechは、単なる金融とITの融合ではない





従来からの 金融サービス

✓ ブロックチェーンやAIを用いた構造 的改革

テクノロジーによる

構造的改革

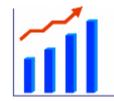
✓ 最新ツールによる生産性向上 (クラウド・API含む)

✓安定的・堅牢なシステム

- ✓利用者保護
- ✓ 金融規制

ユーザーの 行動様式・価値観変化

- ✓スマホに軸にした行動モデル
- ✓データ分析に基づく導線設計
- ✓ デザイン思考の広がり

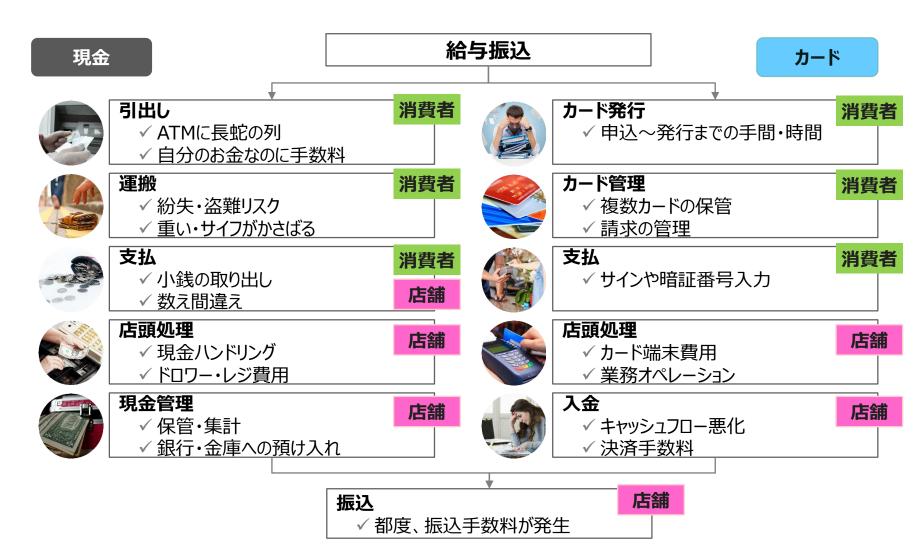




テクノロジー・ルール変化前提にした あるべき理想像から再デザイン

利用者から見た決済

利用者・店舗にとって、多くのコスト(時間含む)が生じている



Copyright©2016Infcurion ,Inc.All Rights Reserved.

利用者から見た決済

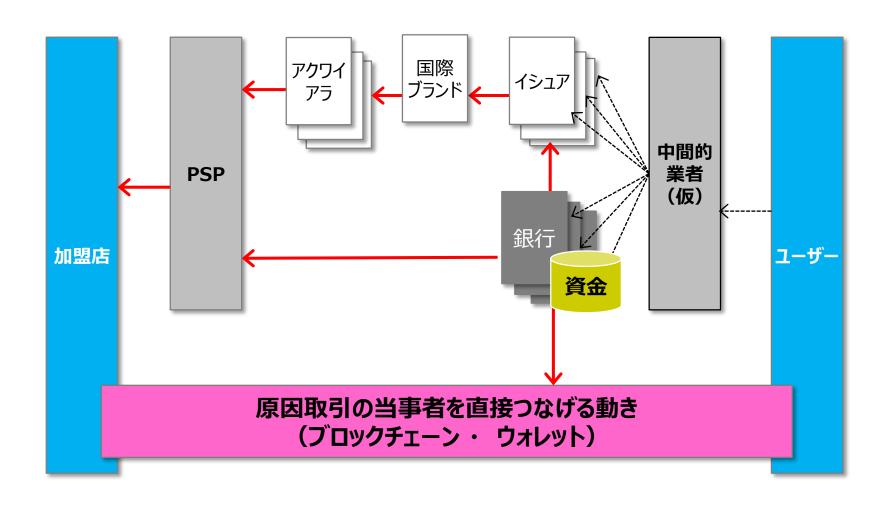
FinTechは、利用者の不便・不満を解消させようとする動き



Copyright@2016Infcurion ,Inc.All Rights Reserved.

直接的な決済

取引の当事者同士を、直接つなげていく方法が注目されている



IoT・シェアリング

購入・支払という概念が大きく変化。 マイクロペイメント・PtoPでの価値交換も実現

シェアリング・エコノミー

個人間での支払・認証が広がる



IoT (Internet of Things)

「使った人」・「使った分」・「使い方」によって 利用額が変動。マイクロペイメントも。



オープンイノベーション・APIエコノミー

あらゆる産業とAPI連携。価値評価・価値交換をリアルタイムで

【例:貯金アプリを例とした場合】



貨幣の発展

貨幣は、経済活動範囲と共に常に進化。次のステージも必要

